



Photo : F. Kawase

古今 想継

社長のコラム

実りの秋 ひと粒ひと粒に 感謝の心

今年の夏は、日本のあちこちで記録を更新した記憶に残る暑い暑い夏となりました。そしてまだまだ残暑が続いておりますが、自然の巡りは確かで、蝉の声がそこかしこで騒がしく響きわたる頃からトンボが飛び始め、やさしい虫の音が少しずつ聞こえはじめる頃となりました。

また、朝晩の冷やかな空気が少しずつ私達の夏の疲れを癒してくれてホッとできる日々が増えてきました。

これから迎える実りの秋には湖北地域のあちこちで稲刈りがはじまり、親子、家族総出で収穫が行われます。そして間もなくすると、あちこちの店先やチラシに「新米」という文字が並び出し、細っていた食も自然と刺激され食欲が湧いてきますね。

お米というと日本が自給できている貴重な食糧です。特に戦中戦後を生きてこられた方たちは、その大切さを身を持って感じておられます。

私も子供の頃には3世代8人が食卓を囲み、お茶碗についた米粒をきれいに残さずとって食べるように注意されたものです。その意味もその場で教えてもらいました。物の少ない時代を経験した世代から飽食の世代を見たときに、相当なギャップを感じていると想像できます。

懐かしい暮らしの一場面から今の時代でも大切にしたいこと、変えてはいけないこと、伝えたいことを思いおこされます。一つ屋根の下での暮らしの中では、悲喜こももも、色々なドラマが展開されますが、この秋には、皆さんの食卓で普段なかなかできていない昔話をされてみてはどうでしょうか。

内保製材株式会社
代表 川瀬 之洋



今年の春に植えたサツマイモの収穫も、もうすぐ。

暮らしに、こんにちは。

「穏やかな時間の流れる平屋の暮らし」



■犬上郡豊郷町K様邸（2015年5月竣工） ■ご家族／ご夫婦

築80年のお住まいを建て替え、ご夫婦二人のお住まいとして平屋十ロフトの家を建てられたK様ご夫婦。お住まいになられて3年、現在の暮らしについてお聞きしました。

それぞれの時間を 愉しむ暮らし

昨年、定年退職して、この家で暮らしを愉しむ時間が増えました。最近、観葉植物に凝ってデッキにたくさん並べて楽しんでいきます。夜にフラットと出て水をやったりのんびりするのが幸せな時間。殆どが外国産の植物



なんです。手間をかけず世界を体感しています。（ご主人）
仕事が忙しい今は書齋がとても居心地よく、仕事をしたりリフレッシュできる空間になっています。和室に炉を切ってもらっているの、今後は趣味の茶道を楽しみたいです。のんびり読書や手芸など、楽しみたいことがたくさんあります。（奥様）

建て替えか リノベーションか

以前の住まいは、築80年の田舎の大きな家でした。祖父が建て、父が守ってきた家。でも、そのまま使うには大きすぎ、いずれ息子たちに負担がかかるなどの思いと母の介護の必要もあって悩んでいました。初めはハウスメーカーを回っていましたが、知人に「内保製材の展示場を見に行ってみたら？」と勧めてもらい、行って『ここかな』と感じたのを覚えていきます。手作り感や木のあたたかさ、スタッフの柄や、職人さんの技術の高さを感じました。慣れ親しんだ部材を少しでも使ってもらえないかとお願いし、玄関の上がり框や式台、トイレの一部にも使っていただきました。毎日、懐かしさを感じながら使っています。



父の思い出の庭を 眺められる住まい



父が手入れをしていた庭をそのまま残し、L字型の構造にしてもらったおかげで、どの部屋からも庭を眺められます。ウッドデッキが庭に面してぐるりとあるのも気に入っています。庭の手入れは結構大変、でも今は適当に手を抜きながらも手入れを楽しんでいます。

平屋もロフトも とっても暮らしやすい

生活がコンパクトになり、部屋数や広さも大きく切り取りました。不便さの中から学ぶこともたくさんあると思います。部屋も無駄がなくとても便利になりました。以前はどの部屋にも段

差がありましたが、段差が全くない暮らしは快適です。二階があるといいなと思う反面、あれ

ばどどん物が増えていってしまうので、今の暮らしが私たちにはちょうどいいですね。

また、ロフトが想像以上に便利。お天気が悪い日も、ロフトなら洗濯物がカラリと乾いて匂い残りもなく最高！そして、ロフトからは鈴鹿山脈を見ることができるとは、秘密基地から眺める景色を愉しむ・・・そんな暮らしをこれからしてみたいですね。



ロフトから望む鈴鹿山脈

取材後記

それぞれの居場所のある、穏やかな平屋の暮らしは、とても居心地のよい空間でした。お父様の庭を眺め、「ここにはアイアンのフェンスを。ここに薪棚を作ろうかな」とおっしゃるご主人の楽しそうな表情が印象的でした。（企画広報 高山）

\セム川瀬の/

木のお話

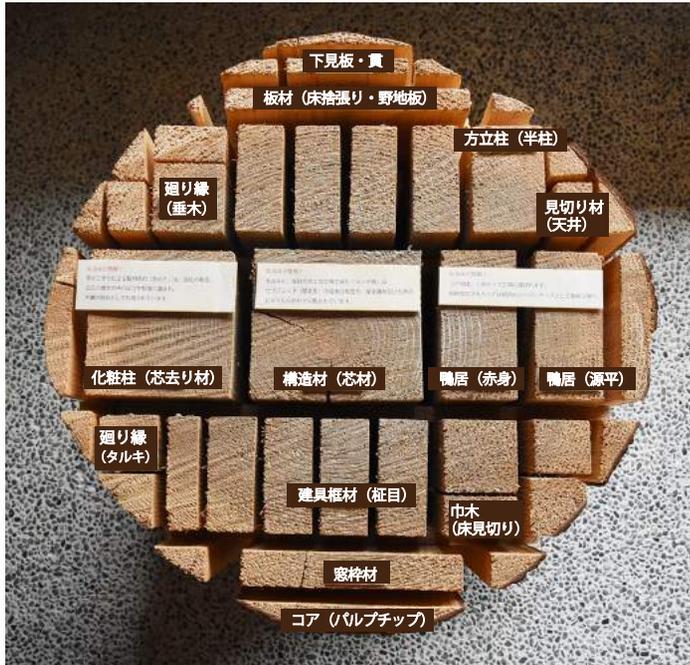
気になる



専務 川瀬 文明

「旬」をいただく

ほんとに暑い夏でしたね！私、実はいくつか苦手な野菜があり、なぜか夏野菜。旬のものをいただくことで栄養価や薬効を最も多く含んでいて人の免疫力アップや健康にも影響していることはよく知られていますよね。四季の中で一番過酷なこの夏の私のパワー不足は偏食のせいもあるのかもしれないですね。



今回の木の話は、「木の旬」。木もまた自然界の生き物で「旬」がありますが、木の場合は伐採する時期のことで『伐り旬』といい、地面に根を張り立っている植物としての「木」を、材料としての「木材」として使わせていただくにあたり、木の持つ特性や魅力を最大限に活かすことができる時期のことです。

伐り旬に木を伐採する大きな理由

「伐り旬」は秋の彼岸から春の彼岸までといわれ、9月中旬から3月中旬の、木が成長をとめる時期です。この時期以外はいわゆる成長期で水分をたっぷりと含んだ状態のため、伐られた木は乾燥にも時間がかかり、養分も多く含まれるので虫やカビなどの腐朽菌も繁殖していきます。本当かどうかかわかりませんが、山の人に聞いた話で、この時期水分を吸い上げる音が聞こえるんだとか。。。

逆に伐期である時期は冬向きのため、吸い上げていた水分が凍り身を痛めてしまうので、成長を止めて少ない水分となっています。これが冬目という年輪となり、しっかりと美しい木目模様がつくりだされます。

寒い地域では、キュッと身が引き締まり目が込んで(年輪が込む)、強度の高い良材になります。



杉の木を使用した手づくりの玄関収納。木材のコントラストを生かしたデザイン。

コントラストが美しい「しらた」と「赤身」

写真(右)のように木には外周近くの白い部分「しらた」と芯の部分の「赤身」があり、実は基本的に水を吸い上げ成長しているのはしらたの部分で、成長が落ち着くと大人の部分の赤身になります。よって青カビが生えるのはしらたです。

また、正しく旬伐りされた杉の木はしらたと赤身とのコントラストを利用した木らしい使い方もできます。

これからも木の魅力発揮した良材を求めて行きたいと思えます。



家づくり進行中

【新築・リフォーム・その他工事】



複数の検査の実施など、厳しい施工管理体制のもと、大切なお住まいづくりを安全に進めています。建築中のお住まい(現場)をご見学ご希望の方は、事前にご連絡ください。

- ・長浜市泉町 K様
- ・長浜市相撲町 F様
- ・長浜市相撲町 S様
- ・長浜市富田町 U様
- ・長浜市下八木町 M様
- ・長浜市神照町 A様
- ・長浜市川崎町 O様
- ・長浜市今町 U様
- ・長浜市西野町 S様
- ・長浜市 N様
- ・長浜市南浜町 K様
- ・長浜市相撲庭町 O様
- ・長浜市神照町 H様
- ・長浜市湖北町速水 N様
- ・長浜市湖北町速水 N様
- ・高島市マキノ町 S様
- ・米原市清滝 M様
- ・米原市岩脇 N様
- ・彦根市肥田町 Y様
- ・彦根市西今町 E様
- ・彦根市平田町 T様
- ・彦根市西今町 O様
- ・揖斐川町 I様



地域の方々のイベント 自由参加

ゆかいな仲間たち

～さあPartyをはじめよう～

美味しい食べ物や素敵な作家さんの作品たち、楽しいlive、忘れられない思い出を作りに遊びにいらしてください。

日 9月8日(土)
時 10:00～16:00
所 暮らしギャラリーふくらの杜(長浜市内保町7)
¥ 入場無料
問 東出さん TEL090-5865-4655



地域の方々のイベント 自由参加

つなぐ Tsunagu マルシェ

～「技をつなぐ」「人をつなぐ」「想いをつなぐ」～
 里、山、びわ湖の恵み…豊かな自然に囲まれた滋賀の湖北。この地に伝わる「宝」を大切につないでいきたいと願いを込めたマルシェです。ワークショップ・伝統食・農産物など♪

日 10月28日(日)
時 10:00～15:00
所 暮らしギャラリーふくらの杜(長浜市内保町7)
¥ 入場無料
問 川瀬さん TEL090-2708-5525



家づくり 申込制 《暮らし & 設計編》

住まいの学校「楽学講座」

第1部「四季を通じて快適に暮らせる家とは」
第2部「心地よい暮らしの設計」

日 9月15日(土)
時 13:30～16:00
所 暮らしギャラリーふくらの杜(長浜市内保町7)
¥ 無料
問 電話またはHPにて(締切9月11日)



家づくり 自由参加

DIYを楽しむ家「イロハ」見学会

家を建てる時、最初から個室が本当に必要？実は、間仕切りしないことでたくさんさんのメリットが！住んでから間取りやデザインを変えて楽しめる家をご見学頂けます。

日 9月22日(土)・23日(日)
時 10:00～17:00
所 イロハモデルハウス(長浜市内保町2677-2)



家づくり 申込制

わくわく森林ツアー

～湖北の山へでかけよう～
 内保製材が国産材と自社製材にこだわる理由をぜひ知ってください。迫力ある伐採の様子もご覧いただけます。

日 10月20日(土) **時** 10:00～16:00
集 暮らしギャラリーふくらの杜(長浜市内保町7)
¥ 無料・お弁当付
服 長ズボン・長靴 **持** 水筒・タオル
申 電話またはHPにて(締切10月16日)

家づくり 自由参加

新築完成見学会

《若夫婦のはなれ》

沓脱石のある縁側が3世代をつなぐほっこり暮らし

縁側から母屋との繋がりが生まれ、お互いが程よい距離感で助け合う「ほっこり暮らし」が始まります。

日 10月13日(土)・14日(日)
時 10:00～17:00
所 長浜市南浜町698



暮らし 申込制

パステルでログアート体験！

誰でも簡単に描けるパステルアート。いつもは紙に描きますが、今回は木にお絵描きします！パステルの絵が、木のぬくもりと共に優しく癒されます。

日 10月21日(日) **時** 10:00～12:00
所 暮らしギャラリーふくらの杜(長浜市内保町7)
講 西江康子先生
¥ 800円 **定** 10名程度(定員になり次第締切)
持 ウエットティッシュ、汚れてよいハンドタオル
申 電話またはHPにて



直径10cmの木に描くあたたかみのあるアート。そのまま飾れますよ！(写真は参考見本です。当日、好きな図柄をお選びいただけます。)

住まいの「個別相談会」 **日** 9月2日(日) **時** 10:00～12:00 **所** 暮らしギャラリーふくらの杜(長浜市内保町7) **¥** 無料 **申** 電話またはHPにて

謹んで災害のお見舞いを申し上げます。

2018年7月、米原市の竜巻災害や西日本を中心とする豪雨災害により、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。



ご協力ありがとうございました

「お客様感謝祭2018」の参加費全額(85,000円)は、米原市竜巻災害、7月豪雨災害に対し、医療チームや巡回診療等の被災者支援などの人道支援活動の義援金として「日本赤十字社滋賀県支部」へ寄付させていただきました。皆様のあたたかきご協力に感謝申し上げます。